



駒西小だより

ふじみ野市立駒西小学校
TEL: 261-5915
平成26年1月8日発行 第11号
ふじみ野市立駒西小学校長 森川 哲治

新しい年を迎えて

あけましておめでとうございます。旧年中は、保護者の皆様やPTA各担当の方々、並びに学校応援団・地域の方々にもいつも学校を支えていただき、大変お世話になりました。

さて、今年はどうのお正月を迎えられたでしょうか。家族団らんでおせち料理を食べたり、初詣など家族みんなで出かけたりして、改めて家族の「絆」を深める機会となったことと思います。子供たちも「この1年、〇〇をがんばる。」と目標を立てたでしょうか。〇〇に勉強を挙げた子もいると思います。

なぜ勉強するの

子供にとって、毎日こつこつと繰り返し積み上げていく勉強は、我慢して耐えなければならない面があります。そのため、やる意味がわからなくなり、途中で投げ出されたいくなります。そんな時、子供から「勉強はなぜするの」とご家庭で質問を受けたことがあるのではないのでしょうか。楽な方が良くと多くの子供は考えるのは当然でしょう。

この質問に対してはいろいろな答えがあります。例えば、「人間は勉強して今までの経験や築いてきた知識を受け継いできたからこそ、昔よりも進歩した良い暮らしができています。また、将来の自分の人生を切り開き生きぬくために、勉強が大切である。」などです。でも、全員の子供にぴんと来る説明とは限りません。

30年前、私は肢体不自由の特別支援学校に教師として初めて勤務しました。そこで車いすの男の子3人組の中学生に出会いました。3人とも同じ病でした。普通は、勉強をやっただけ、努力した分だけ少しずつでも年齢と共に伸びていくものです。しかし、この病のために、昨年勉強していた学習内容が中学1年生でも今年は6年生の内容を勉強するというように、できていたことがだんだんできなくなっていくというものでした。その時の私にとって、この事実は教育の常識と思っていたことが崩され、衝撃を受けました。

3人のうち2人は、残念なことに中学3年生で先に亡くなってしまいました。普通、残された命が長くないとわかったら好きなことをして遊んで過ごそうと思うものです。

しかし、家で今日はゲームを8時間、次の日も8時間、その次の日も8時間やり、その間にテレビも見てマンガも読んでという繰り返しの生活は、最初は大喜びでよいかも知れませんが、やがて飽きてしまいます。楽しくなくなってしまうのです。人間というものはそのようにできているのです。

一人残されたK君は、病院と一緒にいる学校に転校すれば少し延命できると説明を受けましたが、在籍の学校を選択しました。

それは何故か。理由を聞くと、「毎日行うプリントを先生に丸を付けてもらう方がよい。」からということでした。K君にとっては「できた」という達成感が喜びであり、何よりの生きがだったからです。

このことを駒西小の子供たちに話した後、「あなただけは勉強しないで、家で好きなことをやってよいと言われたらどうする?」と質問すると、子供なりにちょっと考え込みます。ゲームばかりでは飽きることは少しわかり、何より自分だけ遊んで勉強が遅れるのは嫌だと思ふようです。

1月に、ふじみんチャレンジの2回目を実施します。ねらいは、「できた」という自信と「わかった」という達成感から子供たちの意欲を引き出すことです。

1月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
	1 コマコマサーキット (体を鍛える運動) ※毎週火・木の長休み(1・2月)		2 1 元日	3 2 冬季休業日	4 3	5 4
6 5	7 6	8 7	9 8 臨3 始業式(11:45下校)	10 9 臨3 発育測定(低) (11:50下校)	11 10 あいさつ運動(3-2) 給食開始 発育測定(中) 移動図書館 教育相談日 (下校 15:20)	12 11
13 12 成人の日	14 13 発育測定(高) PTA本部会議 (10:00~)	15 14 読み聞かせ クラブ活動 3つの達成目標 検証テスト	16 15 さわやかタイム 委員会活動 校外学習(4年)	17 16 あいさつ運動(3-3) 資源回収 校外学習(3年)	18 17	19 18
20 19 じっくりタイム 避難訓練	21 20 音楽朝会 PTA運営委員会 (10:00~)	22 21 じっくりタイム なかよしタイム 校外学習(6年) ベルマーク回収日	23 22 さわやかタイム クラブ活動 地域との交流(1年)	24 23 あいさつ運動(4-1) 資源回収 教育相談日	25 24	26 25
27 26 じっくりタイム 給食口座振替日	28 27 児童集会	29 28 ふじみん チャレンジ なかよしタイム	30 29 さわやかタイム クラブ活動	31 30 あいさつ運動(4-2) 資源回収 ※臨6(2年)		

「ふじみんチャレンジ」に意欲上昇

今年度から「ふじみん検定」が「ふじみんチャレンジ」と名称が変わり、ふじみ野市内全ての小中学校で実施され、本校も11月13日に全学年で取り組みました。

今年度から内容も一層充実し、たくさんの課題の中から各学年の先生方に、子供たちにとって、意欲が向上する課題を選出してもらいました。例えば、右にあるのは(表1)3年生の課題「地図記号をおぼえましょう」の一部です。このように学年の学習に沿った内容を出題し、点数によって「初級 中級 上級」に評価されます。子供たちは、事前に練習プリントが配付され、テストに向けて必死に勉強していました。アンケート調査によると、練習の時から意識の高さが見られました。また、実施後にはやりがいを感じてくれた子供たちが79%になり(表2)「またやりたい」「ちがう問題にもチャレンジしたい」等意欲満々な声をたくさん聞くことができました。これは市の平均74%より高い数字を表しています。今月29日(水)に2回目の「ふじみんチャレンジ」を実施します。もう一度、気持ちを改めて挑戦してほしいと思います。ご家庭でも見守ってあげて下さい。

生活目標「給食に感謝しよう」

「全国学校給食週間」が1月24日から1週間実施されます。12月24日が日本の給食の始まりの記念日ですが、冬休みと重なるため、1か月遅らせています。そして、この時期は子供たちに学校給食の意義について理解させ、感謝の心を育むための取り組みを行います。学校給食は、栄養の補給を目的とするだけでなく、心身の健全な発達にもなる教育上の役割が認められています。成長の盛んな時期は、特にバランスのとれた食生活が大切です。学校給食では、子供たちが1日に必要な栄養量のおよそ1/3が摂取できるようになっています。また、家庭で摂りにくいカルシウムやビタミン類は、必要量のおよそ1/2を摂取できるようになっています。

みんなで給食を食べられることが、どれほど素晴らしい事か。本校でも子供たちに感謝の気持ちを育てながら、給食を美味しくいただきたいと思ひます。この機会にご家庭でも野菜を食べる等栄養バランスについて話し合ってみてください。

給食費振替日に引き落としができるようにご協力お願いします。1月分は、1月27日(月)です。

表1 3年生の問題「地図記号」から

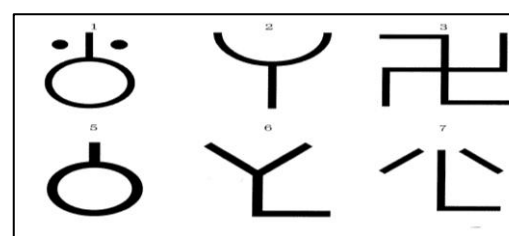


表2 「ふじみんチャレンジ」を受けた後、どう思いましたか?

